帝王切開を受けられる患者さんへ

患者氏名　：　　さん　　主治医名　：　　担当医名：　　受け持ち看護師名：

月日(日時)	／	／ 手術日		／	／	／	～　日	～　日
経過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4～6日	手術7～10日
達成目標	・苦痛や不安を表現できる。 ・睡眠が十分にとれ、手術に備えることができる。	・手術を受けられる。	・手術後、バイタルサインが安定している。	・体動がスムーズになる。 ・バルン抜去後、自然排尿が順調にある。 ・感染徴候がない。		・放屁がでる。 ・育児や役割についての知識を得られる。	・排便コントロールができる。 ・活動範囲内でセルフケア行動が最大限にとれる。	・乳房の自己管理ができる。
治療・薬剤(点滴・内服)リハビリ	・入院までに飲んでいた薬があればお知らせ下さい。 ・医師の指示で内服や注射をすることがあります。 ・夕食後に下剤を飲んで下さい。 ・医師の指示により眠前に薬を飲んで頂くことがあります。	・手術前に薬を飲んで頂くことがあります。 	・手術後、点滴をします。 (翌日の朝まで続けて点滴をします)	・点滴が朝と夕にあります。 		・内服薬が始まります。(～5日間) (　／　)～(　／　)まで 		
処置	・診察(4階の内診室)	・早朝に洗腸をします。 ・診察(内診室で膣の消毒をします)	・血栓を予防するために足にマッサージ器を取り付けます。	・歩く前に足につけているマッサージ器を外します。		・背中に入っている痛み止めの管を抜きます。	・6日目に抜糸をします。 ・診察(　／　)	
検査	・採血、心電図、肺機能、胸部レントゲン ・超音波検査 ・分娩監視装置			採血 		採血 	採血 	
活動安静度	自由	自由	ベッド上安静 	座れます。歩けます。 (最初の歩行は、看護師が付き添います)	自由			
食事	1. 妊産婦食 2. 治療食 ・手術前日の食事と水分を摂って良い時間は、医師の指示で決まります。	・食べたり飲んだりしないで下さい。	・食べたり飲んだりしないで下さい。	朝)腸の動きを看護師が確認後水が飲めます。 昼)全粥 夕)全粥	1. 妊産婦食 2. 治療食 			
清潔	・入浴、洗髪をして下さい。	・診察後はシャワーはしないで下さい。	・陰部を清潔にします。 ・うがいを積極的にします。	・タオルで体を拭きます。		・医師の許可が出たらシャワーができます。 (傷の状態や体調に応じて異なります) 		
排泄	トイレ	トイレ	・術後は尿の管が入っています。	・尿の管を抜きます。 その後トイレ歩行ができます。	トイレ			
検温	1回(入院時) 	手術前 	頻回 	4回(6時・10時・14時・19時) 				2回(10時・19時)
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	・入院時オリエンテーション ・手術前オリエンテーション ・入院治療の説明(入院診療計画書) ・主治医による手術説明 ・麻酔科医師の訪問 ・手術室看護師の訪問 ・手術同意書の確認	・赤ちゃんの状態により手術室でカンガルーケアを行います。 	・状態により赤ちゃんと同じ部屋で過ごします。	・毎朝、おっぱいのチェックをします。	・服薬の説明 			沐浴指導(　／　) 退院指導(　／　)

注1　病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2　入院期間については現時点で予想される期間です。

神戸医療センター　産婦人科　2007．9改訂